

**2016年春季シンポジウム (第75回)**  
**「ビッグスポーツイベントとOR」**  
**—東京オリンピック・パラリンピックを安全・エネルギー・交通から考える—**

**日 時**：2016年3月16日（水）13:00～18:00（受付開始12:10～）

**場 所**：慶應義塾大学日吉キャンパス藤原洋記念ホール（神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1）

<http://www.kcc.keio.ac.jp/hall/>

**実行委員長**：田村明久（慶應義塾大学）

**実行委員会**：大山達雄（政策研究大学院大学）、川島幸之助（東京農工大学）、栗田治（慶應義塾大学）、腰塚武志（筑波大学）、田口東（中央大学）、山上伸（東京ガス）

**プログラム**：

13:00～13:05 開催のあいさつ

13:05～13:20

講演1「オリンピックとOR」

講師：腰塚武志 氏（筑波大学名誉教授、日本OR学会前会長）

13:20～14:20

講演2「東京オリンピック・パラリンピックに向けて」

講師：河野一郎 氏（東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副会長）

14:25～15:25

講演3「大規模スポーツイベントにおける危機管理～東京オリンピック・パラリンピックを中心に～」

講師：伊藤哲朗 氏（東京大学生産技術研究所客員教授、元内閣危機管理監）

15:40～16:40

講演4「エネルギー問題における部分最適から全体最適へのパラダイムシフト」

講師：大西英之 氏（GEパワー & ウォーター日本代表）

16:45～17:45

講演5「東京オリンピック観戦客輸送の余裕を首都圏電車ネットワークは持っているか」

講師：田口東 氏（中央大学理工学部教授）

17:45～ 閉会のあいさつ

**協賛学会**：

公益社団法人日本経営工学会（JIMA）、一般社団法人日本品質管理学会（JSQC）、日本信頼性学会（REAJ）、研究・技術計画学会（JSSPRM）、一般社団法人日本設備管理学会（SOPE-J）、一般社団法人プロジェクトマネジメント学会（SPM）

**シンポジウムHP**：<http://www.orsj.or.jp/~nc2016s/symposium.html>

**2016年春季研究発表会**  
**OR学会統一テーマ「オリンピック・パラリンピックとOR」**  
**特別テーマ「実学で切り拓くOR」**

**日 時**：2016年3月17日（木）～18日（金）

**場 所**：慶應義塾大学矢上キャンパス12棟・14棟（神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1）

<http://www.st.keio.ac.jp/access/>

**実行委員長**：栗田治（慶應義塾大学）

**特別講演**：

1. 日時：3月17日（木）14:30～15:30

講師：前刀禎明氏（株式会社リアルディア代表取締役社長，元アップル米国本社副社長兼日本法人代表取締役）

講演題目：「未来を創るセルフ・イノベーション～問題発見力を磨く～」

2. 日時：3月18日（金）13:20～14:20

講師：研究賞受賞者 塩浦昭義氏（東京工業大学准教授）

講演題目：「離散凸解析の世界をひろげる」

**学生優秀発表賞**：

本発表会では、学生による優れた発表を奨励するために、評価対象となる学生の発表のうち特に優れたものに学生優秀発表賞を授与します。

**参加費**：

事前振込み：正・賛助会員6,000円，学生会員1,000円，非会員8,000円

当日申込み：正・賛助会員7,000円，学生会員・非会員の学生2,000円，非会員10,000円

- ・非会員の学生の方は、当日受付にて学生証提示が必要となります。
- ・非会員の方が研究発表する場合、登壇料2,000円/件を頂戴いたします。
- ・賛助会員の方には、正会員と同額の参加費でご参加いただけますほか、口数の人数分、無料でご参加いただけます。受付にて名刺をご提示いただき、アブストラクト集をお受け取りください。

**懇親会**：

日 時：3月17日（木）18:30～

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパスファカルティラウンジ

<http://hiyoshi-facultyounge.jp/>

会 費：5,000円（事前振込み） 6,000円（当日申込み）

**協賛学会**：

公益社団法人日本経営工学会（JIMA），一般社団法人日本品質管理学会（JSQC），日本信頼性学会（REAJ），研究・技術計画学会（JSSPRM），一般社団法人日本設備管理学会（SOPE-J），一般社団法人プロジェクトマネジメント学会（SPM）

2016年春季研究発表会HP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2016s>

問合せ先：2016年春季研究発表会実行委員会（E-mail: [nc2016s@orsj.or.jp](mailto:nc2016s@orsj.or.jp)）

## 第37回企業事例交流会

**日 程**：2016年3月17日（木）

**場 所**：慶應義塾大学 矢上キャンパス（神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1）

<http://www.st.keio.ac.jp/access/>

**参加方法**：研究発表会のセッションとして行いますので、研究発表会参加の手続きをしてください。

### プログラム

11：30～12：00

「KDD Cup 2015 参加報告」

西川大亮 氏（新日鉄住金ソリューションズ株式会社）

12：00～12：30

「スマートメータデータ分析に基づく省エネルギー情報提供」

小松秀徳 氏（一般財団法人電力中央研究所 システム技術研究所 情報数理領域）

15：50～16：20

「高速道路における電気自動車の充電スケジューリング」

榊原静 氏（株式会社東芝 研究開発センター）

16：20～16：50

「水素ステーション最適配置検討シミュレータ」

志賀元明 氏（株式会社構造計画研究所）

17：00～17：30

「モバイル空間統計：携帯電話ネットワークによる人口推計技術と活用事例」

池田大造 氏（株式会社NTTドコモ）

17：30～18：00

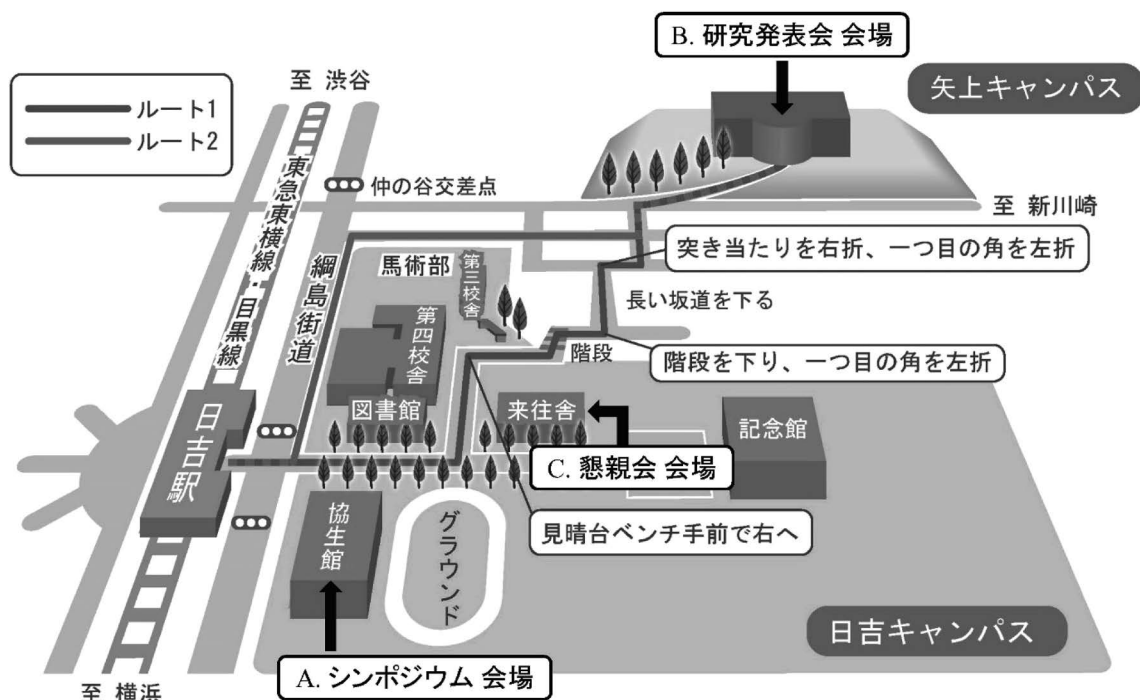
「経路検索サービスの移動需要ビッグデータによる移動需要検出と経路選択分析」

太田恒平 氏（株式会社ナビタイムジャパン 交通コンサルティング事業）

**問合せ先**：企業事例交流会担当

株式会社富士通研究所 松本和宏（matsumoto.ka-12@jp.fujitsu.com）

## 慶應義塾大学 日吉キャンパス（シンポジウム会場・懇親会会場）および 矢上キャンパス（研究発表会会場）へのアクセス



### A. シンポジウム会場（3月16日）

慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館藤原洋記念ホール

<http://www.kcc.keio.ac.jp/hall/>

〈注記〉

日吉駅東口を出てすぐ、右手にある建物です。

### B. 研究発表会会場（3月17・18日）

慶應義塾大学矢上キャンパス 12棟・14棟

<http://www.st.keio.ac.jp/access/>

〈注記〉

ルート1 日吉キャンパス内通過ルート

車の通行が少なく、比較的 안전한ルートです。途中階段があります。

ルート2 網島街道ルート

階段を避けたい場合のルートです。車に注意して通行してください。

### C. 懇親会会場（3月17日）

慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎ファカルティラウンジ

<http://hiyoshi-facultyounge.jp/>

### ■交通アクセス

- ・日吉駅（東急東横線、東急目黒線／横浜市営地下鉄グリーンライン）矢上キャンパスまで徒歩15分  
※東急東横線の特急は日吉駅に停車しません。
- ・新川崎駅（JR横須賀線）タクシーで約10分／約3km弱  
※東京～新川崎：約20分  
※横浜～新川崎：約10分